

# 活動レポート

## 道南技術士委員会

文責：道南技術士委員会 副代表 吉田一雄

### 函館市街地での初の本格的な山岳トンネル 見晴トンネル現場見学会

#### 1. はじめに

函館都市圏の高速ネットワークの中心となる函館新外環状道路の建設が日増しに進んでいます。市街地を走るダンプトラックのフロントガラスには、新外環の三文字が見えるので、工区こそ違え、新外環状道路の土砂が運び出されているのだと一目でわかります。道南技術士委員会では、毎年、道南を中心に見学会を開催しております。今回、函館市街地での初の本格的な山岳トンネルとなる見晴トンネルの施工現場を、国土交通省北海道開発局函館開発建設部のご厚意により開催することができました。本文はその報告です。

日時 2017年10月27日(金)  
13:00～16:00

場所 函館市見晴町 見晴トンネル  
参加者 約30名

#### 2. 見晴トンネル概要説明

見晴トンネルの坑口前にて集合し、トンネル坑口奥に設置してあるトンネル内壁を利用した大スクリーン前にて、伊藤・宮坂JV見晴トンネル工事所長である齊藤所長様から、見晴トンネルについて概要説明していただきました。

齊藤所長様は、コンクリート診断士のほか建設部門(トンネル)の技術士の資格をお持ちであります。

##### (1) 函館新外環状道路の概要

函館新外環状道路とは、函館市桔梗町を起点とし、函館市古川町に至る延長約15kmの地域高規格道路です。このうち、空港道路は、函館インターチェンジから空港インターチェンジに至る延長10kmの事業です。

函館IC～赤川IC 開通済区間

赤川IC～日吉IC～函館空港IC 施工中

##### (2) 見晴トンネルの概要

###### ① 見晴トンネル延長 799m

見晴トンネルは下り線799mを施工中であり、上り線については未着手で別途発注するとのことです。

###### ② 施工方法

NATM工法によって上部半断面掘削を先行しトンネル掘削を行っています。

###### ③ 地質概要

見晴トンネル付近の山地を構成する地質は、主に泥岩などです。

###### ④ 施行状況

見学会での工事進捗は、全延長799mのうち369mを掘削しています。

工期が、2019年(平成31年)春ということですので、順調に進んでいるようです。



写真-1 先端部 掘削状況

#### 3. 見晴トンネル施工現場

NATM工法を用いた山岳トンネルと伺いましたが、見晴公園の直下ということもあり、都市土木と言える工事ではないかと思えます。実際、トンネルからの排水処理に相当気をつけられているということでした。排出先は河川ですが、函館の観光を代表

する湯の川の温泉街を流れる川です。また、その河口とその周辺の海域は、養殖漁業の海域です。

加えて、トンネルの直上は、国から指定を受けた北海道で唯一の国指定文化財庭園である香雪園と、北海道最古のゴルフ場があります。

ちなみに、香雪園とゴルフ場を合わせて見晴公園と呼ぶそうです。

坑口を見る限り、ゴルフ場として利用する地盤までの土被りは、数メートルしかありません。



写真-2 坑口 土被り

#### 4. 排水処理

工事ヤードの一角に排水処理施設があります。順調に処理しているようです。



写真-3 排水処理施設

#### 5. ゴルフ場

見晴公園内にあるゴルフ場は、道内最古のゴルフ場であるとのこと、加えて、コースを設計したというのが、赤星四郎であると知りました。全国にある有名なゴルフ場を手がけた井上誠一氏の師匠に当たる方だということです。

そんなゴルフ場の直下にトンネルを掘るといいますから、山岳工事と言うよりやはり都市土木工事と言えるのかも知れません。

坑口を出たところで、今回の見学会を記念に見学者全員で記念撮影をしました。

#### 6. おわりに

この見学会を企画するにあたり、見晴トンネルの関係者を紹介して下さったのは、大久保技術士です。今回は、職場の方々を同行しての参加でした。

前回の見学会で、参加者の一人が、鉄道トンネルと、自動車トンネルではどちらが大きいかと問いかけた話の続きです。新幹線車両が大きいことから、鉄道トンネルの方が大きいという者、また、車線数が多いことから自動車トンネルが大きいという者がおります。今回、函館新外環状道路のうち香雪園直下を通過する見晴トンネルを見学させていただいたので、結果を報告いたします。村山トンネル(新幹線)幅員は  $R=4.75\text{m} \times 2=9.5\text{m}$  です。見晴トンネル(下り線 2 車線)の幅員は  $R=5.5\text{m} \times 2=11.0\text{m}$  でした。

最後に、見学会を快くお引き受けくださった函館開発建設部函館道路事務所第2工務課前田様、ならびに見晴トンネル工事所の齊藤所長様ら関係者のみなさまに、この場を借りてお礼申し上げ、見晴トンネルの現場見学会の報告とさせていただきます。



写真-4 記念写真